

No. 166



パオ★ だよい



平成21年 3月号

◆ルーリンすい星◆

久しぶりの明るいすい星でした。空の暗い場所では、肉眼で見ることもしました。



2009.2.22 0:20 300mm望遠レンズ

尾が左下へのびています。反対の方向にも薄い尾がのびた、珍しい姿のすい星でした。

綾部市天文館の情報は、携帯電話(iE-D)からも見ることができます。
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/im/index-i.html>



綾部市天文館
☆パオ☆

Ayabe Astronomical Observatry

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/>

3月の休館日：2・9・16・23・30日

(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

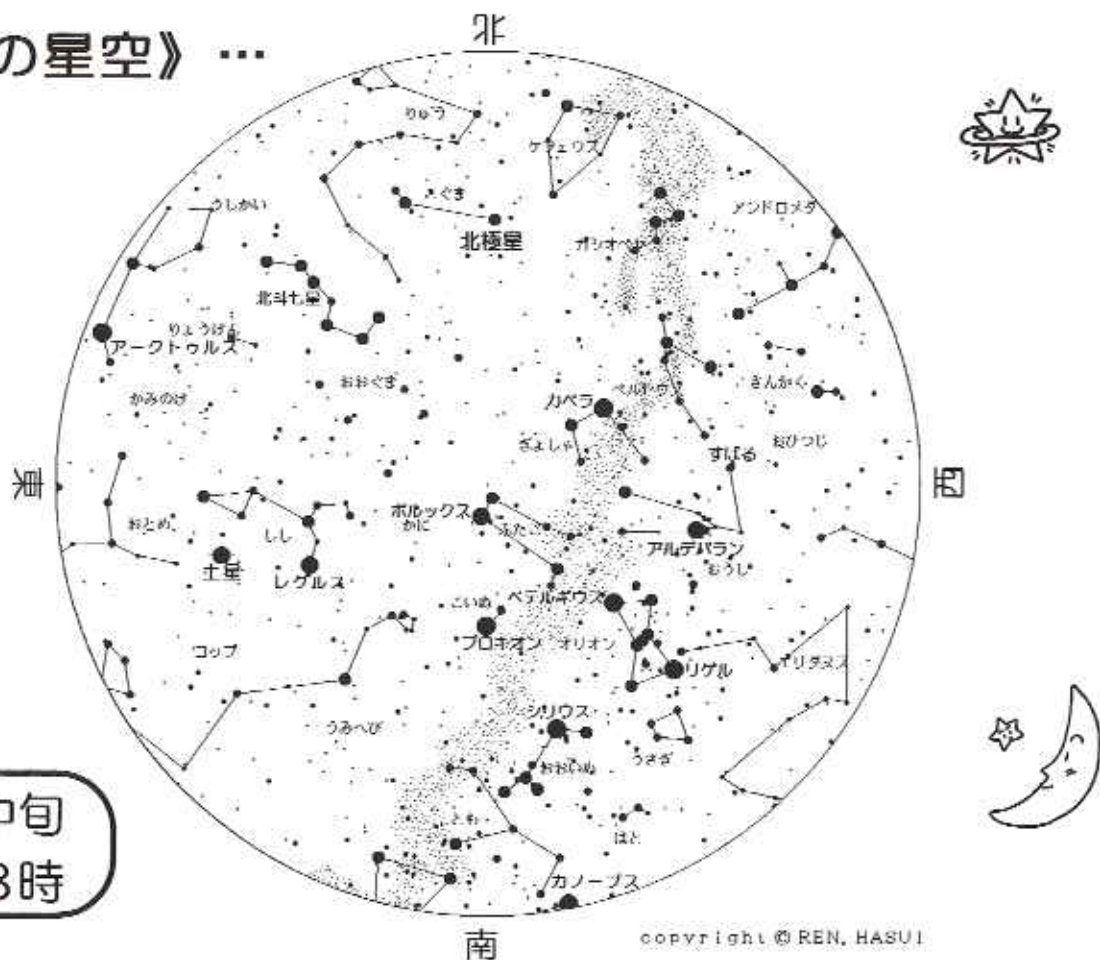
祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館します

開館時間 / AM9:00 ~ PM4:30 (火~木)

AM9:00 ~ PM9:30 (金~日)

入館料 / 高校生以上 200円・小中学生 100円

… 《3月の星空》 …



3月中旬
午後8時

copyright © REN, HASUI

【3月の日の出・日の入(綾部)】

日	日出	日入
1日	6:28	17:56
8日	6:18	18:02
15日	6:09	18:08
22日	5:59	18:13
29日	5:49	18:19

【3月のこよみと天文現象】

4日(水)	☾ 上弦の月
5日(木)	啓蟄(太陽黄経が345°)
10日(火)	土星が衝(一晩中観察できる)
11日(水)	☾ 満月(半影月食)
19日(木)	☾ 下弦の月
20日(金)	春分の日(太陽黄経が0°)
27日(金)	● 新月

【3月の見どころ】

待ちに待った土星の観望シーズンがやってきました。土星といえば、美しい環で知られるわく星ですが、今年の土星はちょっと違います。

環が環に見えず、土星本体に刺さった串のように見えるのです。これは環を真横から見ているためで、土星の公転周期の半分にあたる約15年に一度、見られる姿です。少し物足りないようにも感じますが、15年に一度と思うと貴重な姿です。

◆ ミニ串団子 ◆

もちろん環を見るには望遠鏡が必要です。天文館の観望会でも、7月上旬ごろまで見られますので、ぜひこの機会に串団子状の土星をご覧ください。



(写真左)2006年4月の土星



(右)2009年2月の土星

宵の明星

よいみょうじょう

昨年秋から、宵の明星として夕方空に輝いていた金星が、3月の終わりには夕方空から姿を消します。

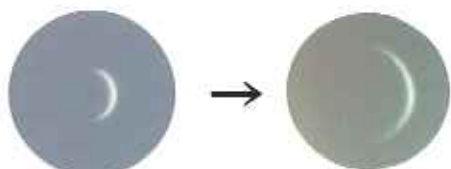
昨年12月初めには、月と木星と金星が並び、見事な天体ショーを見せてくれたのは印象的でした。その時に多くの方が気づかれたと思いますが、日に日にそれぞれの星の位置が変化し、翌日には並び方が変わっていました。天体の動きを、思いのほか速く感じられたことでしょう。

3月には、金星の位置が毎日少しずつ変わっていく様子を観察することができます。左の図のように、月初めには高い位置で輝いていますが、月末には見えなくなります。天体望遠鏡で観察すると、形や大きさの変化もわかります。天文館では、金星を晴天時の午後1時に観察することがあります。夕方空から姿を消した金星は、すぐに明けの明星として早朝の空に輝きます。

日没時の金星の位置の変化



金星の形と大きさの変化



言ってみよう

おおつき かずや



写真募集 テーマ「変」

2008年の漢字に選ばれた「変」。そのことにちなみ、「変」をテーマにした写真を募集します。「変な○○」「○○の変化」「ちよっと変?」など、「変」を思い思いにアレンジした写真をお待ちしています。

■写真の規定 デジタル・フィルムどちらでも結構です。デジタルの場合は、データだけでもかまいません。プリントの大きさは4ツ切り以下。

■締切 3月22日(日)

■届け先 綾部市天文館



変なポーズ

◆写真は館内で展示するほか、シアターで上映する番組に使用します。顔写真等は、その旨配慮いただきますようお願いいたします。
◆昨年のテーマ「偽」の写真番組は、ご希望に応じ上映しております。

はてなの答え

答えは、天文館ホワイエに置いてある、大きなペンギンの人形のくちばしです。写真では「アッカカンバー」をしているようにも見えますね。このペンギンは職員の手作りで、南極に住むコウテイペンギンは、この人形と同じくくちばしの背丈になるそうです。



先月の写真

はてな?何だろう?

左の写真は、綾部市天文館にある物の一部です。さて、それは何でしょう? 答えは天文館で探してください。

★お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント!



月	火	水	木	金	土	日
2/23 (休)	2/24	2/25	2/26	2/27 (★)	2/28 (工作★)	1 (工作月★)
2 (休)	3	4	5	6 (月★)	7 (月★)	8 春の鳥を観る会 (月★)
9 (休)	10	11	12	13 (★)	14 (★)	15 (工作★)
16 (休)	17	18	19	20 わくわく科学教室 (★)	21 (工作★)	22 (工作★)
23 (休)	24	25	26 (工作)	27 (工作★)	28 (工作★)	29 (工作★)
30 (休)	31	4/1	4/2	4/3 (工作月★)	4/4 (工作月★)	4/5 (工作月★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館 (晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日

(工作) 工作教室がある日 ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

☆☆ // イベント情報 // ☆☆

2月28日・3月1日(土・日) 自由工作「かんたんお雛様作り」

時間/10:00～16:00 (時間随時受付) ふわふわの緩衝材を使って
参加費/入館料のみ 申込み/不要 簡単なお雛様作りをします。



3月7日～26日(土～木) 「月のふしぎ展」

地球に一番近く、古来から人間にとって身近な天体である「月」。しかし、どのようにしてできたのかなど、まだ謎の多い天体です。そんな「月のふしぎ」に迫ります。期間中、月のペーパークラフトができます。

*月探査中の「かぐや」(JAXAホームページより)→



3月8日(日) 春の鳥を観る会

時間/8:30～12:00 (集合/綾部市天文館・パオ)
参加費/入館料のみ (小学生以下の方は保護者同伴をお願いします)
申込み/必要 講師/田子 稔さん (日本野鳥の会会員)
天文館から由良川に沿って歩きながら、鳥や植物の観察をします。



3月20日(金・祝) 大人のためのわくわく科学教室「宇宙への道」

時間/13:00～16:30 参加費/入館料のみ 対象/小学校5年生以上 申込み/必要
大人だってわくわくしたい!!! 壮大でロマンあふれる宇宙のことをわくわくドキドキ、楽しみながら探っていきましょう。知識がなくても全然大丈夫!
講師: 淀井 泉 先生



3月15日(日) 14:00～ 工作教室「小型天体望遠鏡作り」

参加費/入館料+材料費 3,500円 申込み/必要
口径4cmまたは5cmの望遠鏡を作ります。カメラ三脚に取り付けられるようにします。



3月21日(土)・29日(日) 14:00～ 工作教室「天文小物作り」

参加費/入館料+材料費 100円 申込み/必要
星座早見盤と日時計を作ります。世界天文年の今年、身近なところから宇宙に親しもう!



3月22日(日) 自由工作「鳥の木製プローチ作り」

時間/10:00～15:00(時間中随時受付) 参加費/入館料+材料費 200円 申込み/不要 講師: 田子 稔さん
木片を削って、かわいい小鳥のプローチを作ります。

